

# IF AN A-BOMB FALLS



何をすればいいか、知っていますか？

私たちは誰もが、敵の原爆が米国の国土に落ちることはない、希望的に考えています。しかし、私たちの平和への努力にも関わらず、共産主義独裁者たちの野望が、私たちの街への原爆攻撃の危険性を作り出しています。大きな防護を確実にするために、備えをして、何をするか知っていることが、私たち一人一人の義務です。

多くの人々は原爆には、防御方法がないと思っています。民間防衛の権威リード氏が講演する地区集会を見ましょう。彼は、防御方法があり、原爆攻撃を受けたときに何をすればいいか、説明しようとしています。



まず、攻撃警報を誰もが知ることが重要です。

3分間継続する、音階が上下するサイレンや、キーというホイッスルは、赤色警報で、危険が迫っていることを意味します。

攻撃警報

連続したサイレン



危険が去ったら、警報解除を意味する、1分のサイレン音と2分の休止を3回繰り返す、白色信号が出ます。

警報解除



サイレン  
休止  
サイレン  
休止  
サイレン

しかし、警報なく攻撃があるかもしれません。もし、まばゆい閃光を見たら、斜面や頑丈な建物の背後や屋内に入ってください。常に、地上あるいは床に伏せて、頭をカバーしてください。できるかな、ひじを曲げて顔を隠してください。数分は外を見ないでください。



では、ワッツさん一家を見ていきましょう。彼らは民間防衛訓練を受けていて、何をすればいいか正しく知っています。



家庭では…



学校では…

屋外では…



職場では…

まずは、攻撃に備えるために、家庭でしなければならないことを見ていきましょう。

主婦の皆さんは、防火家事に心掛けてください。警報が出たら、火をすべて消してください。石炭炉や薪暖炉があるなら、通期調整装置や燃料の扉を閉じてください。



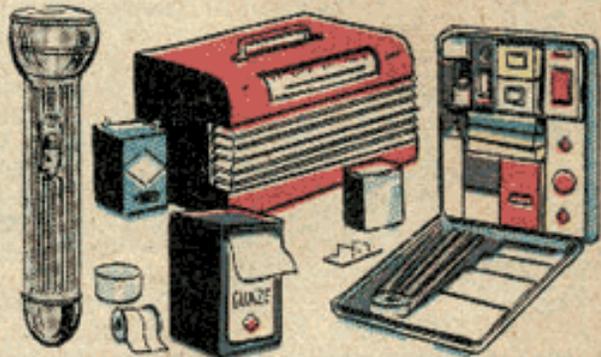
紙ゴミはフタのついたゴミ箱に入れ、外に積み上げたりしないでください。



避難場所として、家で最も安全な場所を選んでください。頑丈な地下室があれば、そこを。地下室に入る時間がない場合には、1階で最も安全な場所を選んでください。



これはとても重要です。避難場所には、緊急用に、懐中電灯と電池ラジオと、十分な量の消毒液や包帯や粘着テープや絆創膏などの入った救急箱を。



十分な量の、すぐ食べられる缶詰を避難場所に用意して下さい。それから密閉容器に十分な飲料水も。



攻撃警報を受けてから十分な時間があつたら、やるべき重要なことがあります。

窓を閉める。

窓のブラインドやカーテンを閉めると、ガラスの飛散を防げます。

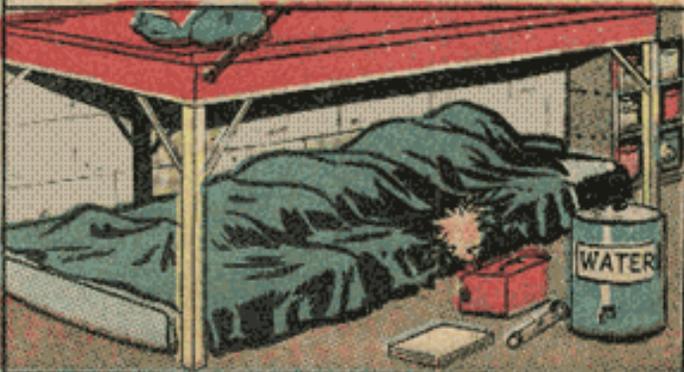
アイロンやヒーターやトースターなど、家電機器のコンセントを抜く。

ガスコンロや湯沸しの元栓を閉じる。電力会社から特に指示がない限り、電子スイッチは切らないでください。

レスキュー隊員が入れるように、扉の鍵を開ける。

警報が出たら、時間は貴重です。以上を直ちに実行して、避難場所へ移動してください。

窓から離れた、予め準備した避難場所で、壁際でお腹を下にして床に伏せて、毛布か重いものをかぶってください。落下する煉瓦やガラスを避けるために、テーブルやベンチの下に入ると、より安全です。



核攻撃中とその後は、冷静になり、噂を広めないでください。パニックで、爆弾そのものより、多くの人が死ぬことがあります。



警報解除までは、避難場所においてください。原爆が爆発した場合、地域担当者あるいはラジオ放送で、お住まいの場所が安全だと言われるまで、外に出ないでください。放射線被曝の危険性があります。

皆様に申し上げます。民間防衛当局は放射線の危険がないと発表しました。



どこにいても、以下の重要な禁止事項を忘れないでください。友人や親戚のところに行こうとしないこと。あなたや、他の人々の生命を危険に曝すことになるだけです。そして、電話を使わないでください。電話は当局に必要です。



では次に、攻撃警報なしに、職場で攻撃を受けたとき、どうするか見ていきましょう。



床に伏せ、デスクか何かの下に入り、窓から離れるのが最も安全です。

もし、警報が鳴り、十分な時間があれば、あらかじめ指定された、建物内の最も安全な場所に、迅速かつ落ち着いて、移動してください。



劇場やホテルや店など他の建物にいるときは、責任者の指示や表示にしたがって安全な場所に移動してください。

学校にいるときに攻撃を受けたら、子供たちは必ず先生たちの指示にしたがって、迅速に学校シェルターに入らなければなりません。



屋外で攻撃を受けると、重傷を負うこととなります。最も安全な場所へ移動して下さい。できないときは、玄関か石造の建物の壁の後ろで伏せるか、溝などに飛び込んで、爆発との間に障害物があるようにしてください。



ハンカチで口と鼻をおさえて、塵を吸わないようにしてください。できれば、新聞紙やコートや手近なもので、全身を覆ってください。



閃光の方を見ないでください。一時的に目が見えなくなります。爆風後2分は、眼を覆ってください。

路面電車やバスや車に乗っているときは、運転手はただちに乗物を止めてください。乗っている人は、ただちに降りて、シェルターに入ってください。



乗物から降りる前に爆発が起きたら、スカーフやコートで、顔や手や腕を覆って、脳震盪を起こさないように、踏ん張ってください。



原爆の放射能の危険が大きく取り沙汰されていますが、日本での死傷者の多くは爆風と熱線によるもので、放射能による死傷者はわずかでした。半数以上の負傷は、飛散する物体によるものでした。30%が熱線によるもので、15-20%が放射能によるものでした。

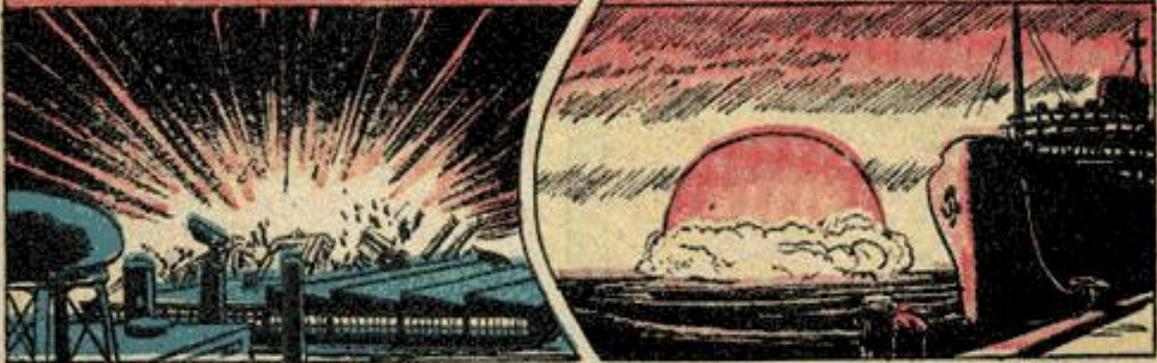


最も破壊的な原爆の爆発は空中爆発です。残留放射能はほとんどありません。あらゆる原爆の爆発では初期放射能を生じます。それは強力な放射線で、人を即死させます。これらの目に見えない放射線による危険は、ほんの1分しか続きません。



原爆が地上近くや、地中や、水中で爆発した場合、空中爆発よりも放射能の危険は、はるかに大きくなります。放射性の塵や霧の微粒子が、はるか遠くでも、避難していない人々に危害を及ぼします。

地上爆発や水中爆発の跡は、飛散する破片の危険がなくなるまで、シェルターにいてください。民間防衛当局から放射能警報が出ていない場合は、シェルターを出て、他の人々の手助けをしてください。



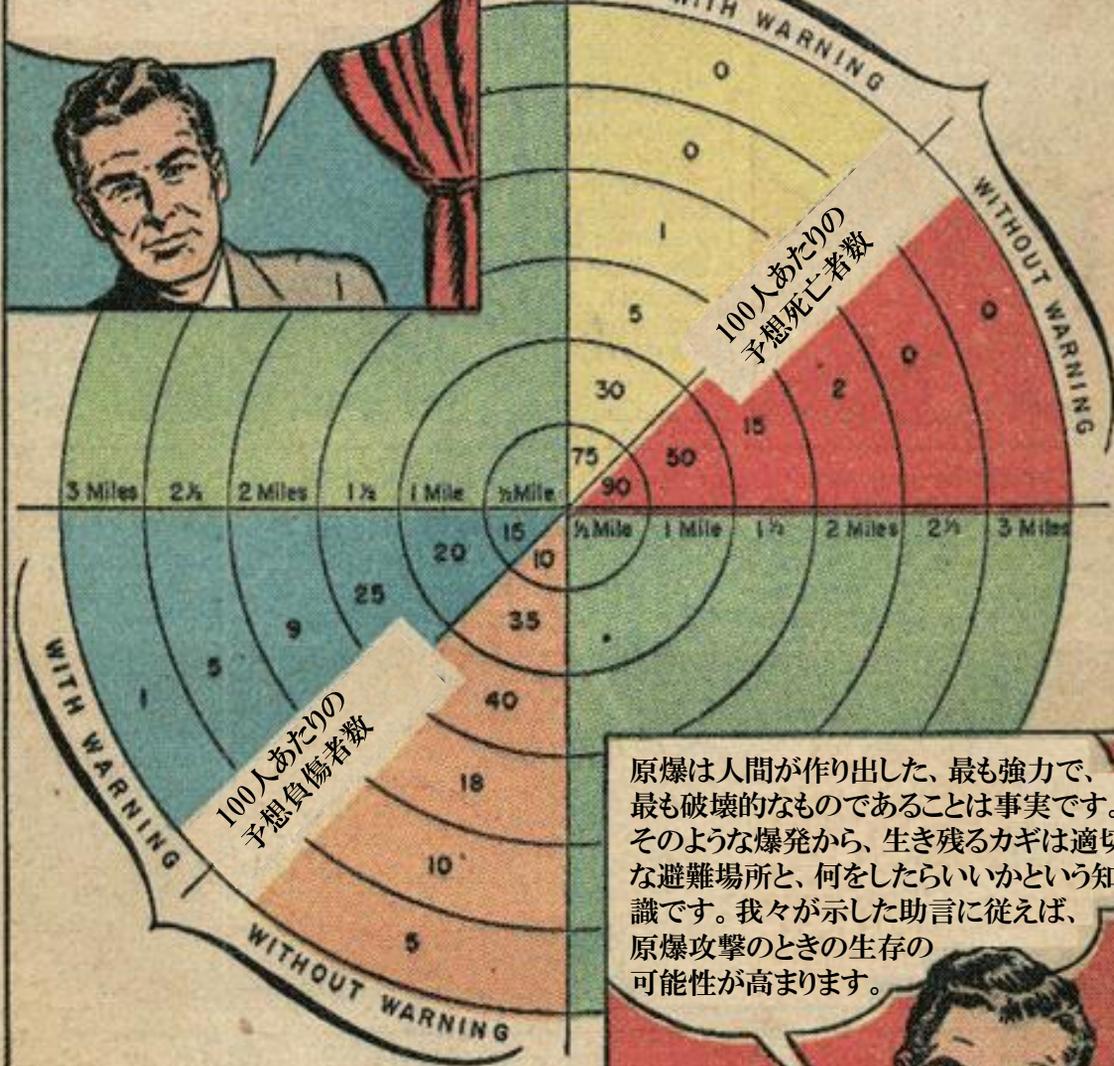
原爆の爆発後の雨や霧や塵には危険性があるので、できるなら、塵や水蒸気に被曝しないようにしてください。



放射性の塵や霧に被曝したと思ったら、服を脱いで、シャワーを浴びてください。石鹸で十分に洗ってください。当局が安全だと言うまでは、脱いだ服を着ないでください。



爆発が空中・地上・水中のどれ  
 であれ、適切な避難場所が生  
 存に最も重要です。原爆の爆  
 発が近い場所で起きたときに  
 予想死傷者数を見てください。



原爆は人間が作り出した、最も強力な、最も破壊的なものであることは事実です。そのような爆発から、生き残るカギは適切な避難場所と、何をしたらいいかという知識です。我々が示した助言に従えば、原爆攻撃のときの生存の可能性が高まります。

## デラウェア州民間防衛局配布

デラウェア州ニューアーク  
 イーストデラウェアアベニュー85番地